

第44回ISM – ケルン国際菓子専門見本市

2014年1月26日(日)～1月29日(水)

ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

– ファイナル・レポート –

- ISM国際菓子産業界の中心的役割を果たす
- 140カ国から約35,000人の業界来場者
- ドイツ連邦食糧・農業・消費者保護大臣によるオープニング
- 活況を呈した商談
- 国際取引と数多くのイノベーション
- Herman Goelitz Rowland氏(Jelly Belly Candy):第1回ISM Lifetime Achievement Award受賞

第44回ISMケルン国際菓子見本市は2014年1月29日盛況の中4日間の幕を閉じました。約140カ国から35,000人の国内外の業界バイヤーがISMに来場しました。第44回ISMは、ハンス・ペーター・フリードリヒ、ドイツ連邦食糧・農業・消費者保護大臣同席のもと開会され、開会式直後のプレストアアでは中小企業のバラエティ豊かな商品群に感銘を受けていました。

「ISMはその優れた運営により今年もまた引き続き国際菓子産業界の中心的役割を果たしました」とケルンメッセ副社長のカタリーナ・クリスティーネ・ハマは結果を締めくくりました。「菓子業界において一箇所でこのように多くのビジネスコンタクトがもてる場所は他にはありません。また、来場する業界バイヤーのレベルの高さは、ISMが世界の取引の中心であることを物語っていて、そして国内外のビジネスに大きな弾みをつけています」と、国際菓子展示会特別委員会(AISM)会長であるバスチャン・ファッシン氏は高く評価しました。

68カ国から1,476社の出展者がISMに多種多様な国際的商品を出展しました。ISMの特長でもあるようにマーケットリーダーから中小企業まで、すべての世界市場を反映したサプライヤーが様々なアイテムを紹介しました。84%の出展者が海外からの参加となり、イタリア、ベルギー、フランス、スペイン、オランダ、イギリス、スイスからの出展者が最も多く、引き続きキーとなるのがブラジル、中国、ポーランド、トルコ、アメリカとなっています。

ISMは海外からの来場者比率が毎回高く、今年は約67%となりました。ドイツがまた世界のトップバイヤーが集まる商品取引地となったのです。世界中から重要な貿易団体や主要な輸入業者、小売店のバイヤーがISMを訪れています。ISMは今回もまたEUからのバイヤーの商品買付けの場となりました。期待に違わず多くの近隣諸国のバイヤーが集まりましたが、今年は特にフランスから多くのバイヤーが来場しました。イタリア、ギリシャ、スペインも多少の増加を見せました。中東、特にサウジアラビアも同様です。東欧、ロシア、北米、南米は前回同等のレベルとなり、予想されていたようにチャイニーズニューイヤーの影響でアジアからの来場者数は少々減少しました。

ISM2014のデータ

総展示面積: 110,000平方メートル

出展企業総数: 68カ国から1,476社(外国企業比率:84%)

ドイツからの出展企業数: 単独出展:222社、共同出展:7社

海外からの出展企業数: 単独出展:1,243社、共同出展:13社

来場者数: 140カ国から約35,000人(外国からの比率:67%)

日本からの出展参加: 1社

ISM2014のトレンドなど詳しい情報は: <http://www.ism-cologne.com/press/>

次回の第45回ISMケルン国際菓子見本市は2015年2月1日(日)～4日(水)の会期で開催されます。2015年は、「プロスイート」菓子産業・資材メッセも同時開催となります。

ISMに関するお問い合わせは:

ケルンメッセ株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6 恵比寿ISビル5階

Tel:03-5793-7770 Fax:03-5793-7771 E-mail: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp